

新築される法人本部棟（左）と、全面改築される帯畜大本部棟の完成予想図。渡り廊下でつながれている（帯畜大提供）



## 法人本部棟 近く着工

来月下旬完成 帯畜大本部棟も改装

統合3国立大学  
帯広・小樽・北見

帯広畜産大、小樽商科大、北見工業大は1日、来年4月に発足させる運営法人「北海道国立大学機構」の本部棟について、今月上旬から建設に着手すると発表した。既存の帯畜大本部棟の横に新築し、来年2月に完成させる。同時に同本部棟も全面改装する。

同大本部棟で勤務する職員が近く、同大の別の事務室へ引っ越した後、本格的な新築・改装工事に入る。二つの本部棟はいずれも鉄筋コンクリート造りの階建てで、渡り廊下でつながれる。延べ床面積は法人本部棟が約740平方メートル、同大本部棟が約1640平方メートル。法人本部棟には、役員室や事務室などが設置される。会議室は同大本部棟側に設けられ、共有される。法人本部には経営企画や総務など5課が置かれる予定で、これまでも大学で勤務していた職員の一部が人事異動で配置される。ただ、樽商大で勤務しながらリモ

ートで本部の業務もこなす  
といった働き方も可能な  
度にするか検討を続けてい  
る。  
（幸坂浩）